

【臨床心理ワークショップ2014】

子どもの困難なケース に役立つ理論と技法

子どもを効果的に支援するために欠かせない理論と技法に焦点を当て、専門家を対象としたワークショップを開催いたします。アタッチメント理論を基礎に母子関係をたどりながら、虐待、不登校、非行、ひきこもり、自傷行為、発達障害などの困難ケースについて、DVD を視聴したり、グループディスカッションをしたりしながら、実践的なスキルを習得いただきます。

○講師：竹田 伸子

大阪彩都心理センター代表取締役／臨床心理士

甲南大学客員特別研究員

兵庫県スクールカウンセラースーパーバイザー

Nobody's Perfect Japan 認定ファシリテーター

「安心感の輪」子育てプログラム(Circle of Security Parenting)認定講師

プログラム概要：

第一部：子どもの心の発達について(新生児期、乳幼児期、学童期、思春期)

第二部：アタッチメント理論 ～母子関係性について～

第三部：困難事例の実際(虐待/不登校/非行/ひきこもり/自傷行為/発達障害)

第四部：親支援、ペアレント トレーニングの実際

日時： 9月6日(土) 13:15～17:00 (受付 13:00～)
9月7日(日) 10:00～17:00

場所：茨木市 クリエイトセンター 研修室 2F 大阪府茨木市駅前4丁目6-16

対象：教職員、対人援助専門職(保健師、保育士、SW、児童厚生員など)
臨床心理士、同資格取得見込み者(大学院生)

定員：24名(先着順)

参加費：7,000円(資料&ワークシート代込み)

※研修ポイント：日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントを申請予定

お申込み

office1102@saitokodomo.com

名前・ふりがな・所属・PC メールアドレス・連絡先(電話)をご記入の上、上記アドレスまでお申し込みください

詳しくは下記ホームページに掲載予定

<http://saitokodomo.com>

大阪彩都心理センター